**富山県リハビリテーション病院・こども支援センターの**

資料４

**グランドオープンについて**

高度専門的なリハビリテーション医療の提供や重症の心身障害児等への支援を充実・強化するため、平成23年度から整備を進めてきた「富山県リハビリテーション病院・　　こども支援センター」については、平成28年１月に新病院を開業したところです。

その後、旧病院を改修し、同年10月には、発達障害者支援センターや高次脳機能障害支援センターを移転したほか、本年４月には、県の障害者相談センターを移転整備するなど、相談支援機能の集約を図りました。

さらに、老朽化した既存施設を解体し、新病院の外構や外来駐車場等の整備を行い、このほど（7月22日）、当初計画していた整備事業が全て完了し、全面的に供用を開始することとなりました。

１　主な整備経過

|  |  |
| --- | --- |
| 時　　期 | 概　　　要 |
| 平成２３年11月 | 地域医療再生計画の策定(３施設の統合・再編整備)  高志リハビリ病院整備検討委員会の設置 |
| 平成２４年 ４月 | 新病院の整備基本計画の策定 |
| ８月 | 新たな総合リハビリ病院等整備推進委員会の設置 |
| 平成２５年 ２月 | 基本設計を完了 |
| 平成２６年 １月 | 実施設計を完了 |
| ３月 | 新病院の建設工事に着手（4月6日起工式） |
| 平成２７年12月 | 新病院の竣工（12月23日竣工式） |
| 平成２８年 １月 | リハビリテーション病院・こども支援センターの開設（1月1日） |
| ７月 | 旧病院の改修と障害者支援施設等（高志ワークホーム等）の移転 |
| 10月 | 地域リハビリテーション総合支援センターの開所 |
| 平成２９年 ４月 | 富山県障害者相談センター開設 |
| ７月 | アプローチデッキ及び外構工事、中央駐車場の完成  全面供用開始（７月22日） |

２　施設の機能や特色

|  |  |
| --- | --- |
| 施　設　名 | 主な機能・特色 |
| 1. リハビリテーション病院・   こども支援センター  【H28.1開業】 | ＜リハビリテーション病院＞  高度専門的で集中的かつ効果的なリハビリ医療の提供  脳卒中患者等の早期回復・在宅復帰の実現  ○充実したリハビリ環境、療養環境  回復期病１００床、一般病床５０床、  各種訓練室、ロボットリハ  ○総合診療体制と専門外来の充実  ・診療科（１２科）、専門外来（９科）  ＜こども支援センター＞  ○脳性まひ等の重症児の受入れ  ・入所定員50名（うち、重症児20名）  ・短期入所２床（併せて、空床型でも運用）  ○肢体不自由、難聴、発達障害等、多様な障害に対応  ・通所定員70名（医療型40名、福祉型30名））  （うち、生活介護５名、放課後等ディサービス５名） |
| 1. 障害者支援施設等の移転   〔旧病院３階他〕  【H28.7移転】 | ○高志ワークホーム（障害者支援施設）の移転  ○高志ワークセンター（就労支援事業所）の移転  〔設置者：(福)富山県社会福祉総合センター〕 |
| 1. 地域リハビリテーション総合支援センター   〔旧病院１階〕  【H28.10移転拡充】 | ○リハビリテーション支援センター  ・リハビリテーション・介護予防に関する情報提供  ○富山県発達障害者支援センター  ・発達障害児(者)とその家族に対する相談支援や発達支援  ○富山県高次脳機能障害者支援センター  ・高次脳機能障害の方の生活、復学、復職などの相談対応 |
| 1. 障害者相談センター   〔旧病院１階〕  【H29.4移転開所】 | ○県障害者相談センター  ・県身体障害者更正相談所(富山市下飯野)と県知的障害者相談センター（富山市蜷川）を移転統合 |
| 1. アプローチデッキ、外構、   中央駐車場  【H29.7竣工】 | ○アプローチデッキ  　・病院、こどもセンターの玄関を大きな庇で連続させて、雨天時の車寄せや屋根付駐車場として利便性を確保  ○中央駐車場（外来208台(うち屋根付29台)）  　・敷地内のどの施設にもアクセス可能となる外来駐車場を中央に配置 |